

氏名/所属/職名 **廣瀬 隆** / **心理学科** / **教授**  
**(広瀬 隆)**

<b>専門分野</b>			
臨床心理学			
<b>研究課題</b>			
心理療法 心理面接過程 セラピスト論			
<b>教育活動</b>			
<b>担当授業科目(学部)</b>			
平成 24 年 生涯発達心理学 心理学英語文献講読 心理アセスメント法 演習 A 演習 B 卒業研究 平成 25 年 臨床心理学 生涯発達心理学 心理学英語文献講読 心理アセスメント法 演習 A 演習 B 卒業研究 平成 26 年 生涯発達心理学 心理学英語文献講読 心理アセスメント法 演習 A 演習 B 卒業研究 平成 27 年 臨床心理学 心理学英語文献講読 心理アセスメント法 演習 A 演習 B 卒業研究 平成 28 年 生涯発達心理学 心理学英語文献講読 心理アセスメント法 演習 A 演習 B 卒業研究			
<b>担当授業科目(大学院)</b>			
平成 24 年 生涯発達学特論 総合的事例研究演習 I・II 平成 25 年 臨床実践事例特修科目 I 総合的事例研究演習 I・II 平成 26 年 生涯発達学特論 総合的事例研究演習 I・II 平成 27 年 生涯発達学特論 総合的事例研究演習 I・II 平成 27 年 生涯発達学特論 総合的事例研究演習 I・II			
<b>事項</b>	<b>年月</b>	<b>対象者</b>	<b>概要</b>
<b>教育方法の実践例</b>			
ゼミの活動内容・スケジュール・予告等のホームページ上での掲示	平成 25 年 4 月より現在	大学 3・4 回生	ゼミ活動の利便性を高め、質を向上させる
C-Learning での文書テンプレートの配布・提出	平成 25 年 4 月より現在	全担当学生	活動の利便性を高め、質を向上させる
Google ドライブ、ドロップボックスでの資料配付・編集	平成 26 年 4 月より現在	全担当学生	活動の利便性を高め、質を向上させる
LINE での教示と応答、資料の提示	平成 26 年 4 月より現在	全担当学生	活動の利便性を高め、質を向上させる
<b>作成した教材・資料集</b>			
臨床心理学・生涯発達心理学における講義対応空欄・記述枠を示した文書配布	平成 23 年 4 月より現在	大学 2・3 回生	講義の構成や重要ポイントを明確にする
心理学英語文献講読における文献に対応した音声ファイルの配布	平成 23 年 4 月より現在	大学 2・3・4 回生	英語の音声と意味を対応させる
<b>その他教育活動上特記すべき事項</b>			
日本ユング心理学会研修会講師	平成 24 年 3 月	臨床心理士等の会員	ユング心理学と発達理論
日本精神分析的な心理療法フォーラム第 1 回研修会講師	平成 24 年 3 月	臨床心理士等の会員	臨床場面で夢を役立てるには ユング派的アプローチ
日本ユング心理学会研修会講師	平成 24 年冬学期	臨床心理士等の会員	分析心理学の基礎概念、そして今後の学びのために
日本ユング心理学会研修会講師	平成 25 年夏学期	臨床心理士等の会員	連想実験
日本ユング心理学会第 2 回大会指定討論	平成 25 年 6 月	臨床心理士等の会員	塚野喜恵 発達障害や心身症発症に、心理学的タイプは影響するのか? ~他院で発達障害といわれた神経性食思不振症女子との面接過程~
甲南心理臨床学会 第 16 回大会 分科会コメントーター	平成 25 年 7 月	臨床心理士等	ユングを知らない世代のユング心理学、そして夢を素材として含む事例の検討
大阪市青少年局コメントーター	平成 25 年 12 月	家庭児童相談員事例研究会	事例検討
日本精神分析的な心理療法フォーラム第 2 回大会指定討論 全体会	平成 25 年 12 月	臨床心理士等の会員	エナクトメントの臨床的意義とその取り扱い
関西職業能力開発促進センター(ポリテクセンター関西)講師	平成 26 年 1 月	ポリテクセンター職員	セクハラ研修(1)

関西職業能力開発促進センター(ポリテクセンター関西)講師	平成26年2月	ポリテクセンター職員	セクハラ研修(2)
日本ユング心理学会第3回大会指定討論	平成26年6月	臨床心理士等の会員	西隆太朗:C.G. Jung における非転移的観点, 畑中千紘:2000年代における大学生の心理学的変化—2003年と2013年のロールシャッハ・テストの比較から
日本ユング心理学会研修会講師	平成26年夏学期	臨床心理士等の会員	分析心理学の基礎概念、そして今後の学びのために
日本ユング心理学会研修会講師	平成26年夏学期	臨床心理士等の会員	コンプレックス理論と連想実験—事例を踏まえて—
日本精神分析的な心理療法フォーラム第3回研修会講師	平成26年12月	臨床心理士等の会員	臨床場面における夢素材やイメージの利用—神経科学やトラウマ論を背景とするユング派のアプローチ—
日本精神分析的な心理療法フォーラム第3回大会全体会シンポジウム企画・司会	平成26年12月	臨床心理士等の会員	精神分析的な心理療法への神経科学の寄与(岡野憲一郎 平尾和之 川畑直人)
日本ユング心理学会研修会講師	平成27年夏学期	臨床心理士等の会員	コンプレックス理論と連想実験—ケース理解のために—
日本精神分析的な心理療法フォーラム第4回大会大会企画ワークショップ企画・司会	平成27年6月	臨床心理士等の会員	ニューロサイコアナリシスへの招待(基調講演:岸本寛史 指定討論:岡野憲一郎)
日本精神分析的な心理療法フォーラム第4回大会企画ワークショップ	平成27年6月	臨床心理士等の会員	発達論・トラウマ論に親和的なユング派心理療法の実際—夢素材を中心としての対人関係論学派との対話—(指定討論:川畑直人)
日本ユング心理学会第4回大会指定討論	平成27年6月	臨床心理士等の会員	中島義実 心理学と心理療法の関係に関する哲学的考察—M・ポランニーの暗黙知理論の基礎的見地から—, 仲淳 心理療法初心のセラピストが見る夢について
日本ユング心理学会研修会講師	平成27年冬学期	臨床心理士等の会員	分析心理学の基礎概念、そして今後の学びのために
相談支援センターラゲット	平成28年2月	社会福祉職従事者	援助職のためのエンパワメント連続講座: 対人援助職の光と影 心と関わる職に就く人々への提言
帝塚山学院大学国際理解研究所 第3回国際理解サロン	平成28年2月	地域住民	「夢」との対話 連歌・文学・心理学の視点から」(コーディネーター:中川謙 パネリスト:鶴崎裕雄, 福島理子, 広瀬隆)
日本精神分析的な心理療法フォーラム第5回大会企画シンポジウムシンポジスト	平成28年6月	臨床心理士等の会員	セラピープロセスは如何にして促進させるか(企画:石谷真一 シンポジスト:吾妻壮・平井正三 広瀬隆 池見陽 指定討論:石谷真一 飛谷渉)
日本精神分析的な心理療法フォーラム第5回大会企画ワークショップ	平成28年6月	臨床心理士等の会員	発達論・トラウマ論に親和的なユング派心理療法の実際(2)—夢素材を中心としての対人関係論学派との対話—(指定討論:川畑直人)
日本ユング心理学会研修会講師	平成28年夏学期	臨床心理士等の会員	コンプレックス理論と連想実験—ケース理解のために—
日本ユング心理学会研修会講師	平成28年冬学期	臨床心理士等の会員	メンタライゼーションの視点から見た夢・イメージ療法
<b>研究活動</b>			
<b>著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称</b>	<b>単共の別</b>	<b>発行又は発表の年月</b>	<b>発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称</b>
			<b>共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁、概要など</b>

著書・訳書・CD等				
学術論文				
「連想実験」とコンプレックス理論 いわゆるユングの「言語連想検査」の臨床的意義と手続き試案	単	平成 24 年	帝塚山学院大学人間科学部研究年報 14	9-30,
Jung,C.G.が提唱した「連想実験」の一事例	単	平成 25 年	帝塚山学院大学心理教育相談センター紀要 9	55-70,
エナクトメントの臨床的意義とその取り扱いーユング心理学「傷ついた癒し手」を巡って	単	平成 25 年	精神分析的心理学療法フォーラム 2	85-94,
心理療法場面における夢素材の利用（その1 理論編）ートラウマ論, アタッチメント理論, 神経科学との接点をもつユング派的アプローチ	単	平成 26 年	帝塚山学院大学大学院心理教育相談センター紀要第 11 号	15-25,
セラピー・プロセスを如何にして促進させるか: のらりくらりしながら、時に飛び上がるユング派のプロセス	単	平成 28 年	精神分析的心理学療法フォーラム 4	39-46,
学会発表				
演奏会・発表会				
その他の研究発表、演奏				
その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含む)				
「精神分析的心理学療法への神経科学の寄与」趣旨説明	単	平成 28年	精神分析的心理学療法フォーラム 3	15-16,
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
	支給額		支給年度	
その他の外部資金による活動				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
	支給額		支給年度	
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
学内委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
平成 19 年 4 月から平成 25 年 3 月	学生相談室長			
平成 22 年 4 月から平成 26 年 3 月	学生ケア連絡会委員			
平成 24 年 4 月から平成 26 年 3 月	教育開発・支援センター会議委員			
平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月	産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業プロジェクト委員会委員			
平成 27 年 9 月から現在	心理学科学科長(他 学科長付随委員兼務)			
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
平成 22 年から現在	日本精神分析的心理学療法フォーラム理事			
公開講座				

講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
<b>学外機関委員等</b>				
<b>就任期間</b>		<b>機関名・委員名・役職名</b>		
平成 21 年から平成 24 年		狭山市青少年問題協議会委員		
<b>その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項</b>				
平成 27 年 日本精神分析的心理療法フォーラム第 4 回大会大会長				
<b>海外での活動</b>				
<b>海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること</b>				
<b>期間</b>	<b>国名</b>	<b>概要</b>		